

『直交集成板の許容応力度と材料強度の告示改正（告示第 1324 号）』

・『実務者のための CLT 建築物設計の手引き改訂』説明会

直交集成板の許容応力度及び材料強度の告示が改正され、この改正内容の解説を行います。また、CLT 建築物の性能に焦点を当てた『実務者のための CLT 建築物設計の手引き』の改訂（防耐火・温熱・設計等）説明会を開催いたします。ご参加希望の方は当協会 HP の「イベント案内」よりお申し込みください。

日 時 : 2019 年 5 月 20 日（月）13:00~16:00（開場 12:30）
場 所 : すまい・るホール 〒112-8570 東京都文京区後楽 1-4-10 住宅金融支援機構本店 1 F
申込方法 : 当協会 HP より受け付けております。
参加費用 : 当協会会員 7,000 円／その他一般 12,000 円（税込）
*参加費用は、『実務者のための CLT 建築物設計の手引き 2019 年版』書籍代を含みます。
*事前に「日本 CLT 協会口座」までお振込みお願い致します。
（振込み手数料は受講者負担となります。）
主 催 : 一般社団法人 日本 CLT 協会
後 援 : 公益財団法人 日本住宅・木材技術センター

≪プログラム≫（12:30 開 場） *都合により変更する可能性があります。

13:00 開 会

13:05 『直交集成板の許容応力度と材料強度の制定』告示改正（告示第 1324 号）

宇都宮大学 中島 史郎氏

14:05 防耐火（第 4 章） ミサワホーム(株) 杉田 敏之氏
（休憩）

14:50 断熱計画（第 3 章 3.3） (株)ミサワホーム総合研究所 栗原 潤一氏

15:20 設計・施工の考え方（第 3 章 3.1） 日本 CLT 協会 中越 隆道

15:50 閉 会

≪直交集成板の許容応力度・材料強度の告示の概要≫

建築基準法施行令第 94 条の規定に基づき、木材のめりこみ及び木材の圧縮材の座屈の許容応力度並びに同令第 67 条、68 条、99 条の規定に基づいた材料強度等を定めた告示である。

*平成 30 年度林野庁補助事業「CLT 等新たな木質建築部材利用促進・定着事業のうち CLT 建築物等の設計者等育成」事業において資料を作成した。

≪『実務者のための CLT 建築物設計の手引き』改訂の概要≫

- ・ CLT パネル工法用接合金物（X マーク金物）に燃えしる設計に対応すべく「挿入型」を開発した。
- ・ 床の CLT パネル接合において合理化を図るため、合板による接合方法を開発。
- ・ 耐火の構造方法に関し「1 時間耐火」の告示仕様が定められた。これを CLT に置き換え、各部位ごとに図解した。
- ・ CLT パネルの熱伝導率について公的に利用出来る値が定められた。また、ヒートブリッジの考え方と計算例を示した。

【お問合せ先】 (一社) 日本 CLT 協会 担当 工藤・小玉
TEL : 03-5825-4774 Mail : events@clta.jp HP : <http://clta.jp/>